

農地・水・環境保全向上対策

協議会だより 第23号(平成21年8月)

編集・発行：山口県農地・水・環境保全向上対策協議会

『平成21年7月中国・九州北部豪雨』に係る対応について

7月21日の集中豪雨において県内で甚大な被害が発生し、皆さんの地域においても被災した農地・水路・農道等の施設があると思います。この対応について、基本的に共同活動支援交付金の支出は可能です。但し、被災の大小があり、対応については災害復旧事業の関係があるため、必ず市町担当課に相談してください。

農林水産関係の被害が86億円超
山口県集計

先月の豪雨災害による農林水産関係の被害額が、86億円を超えたことが山口県の集計で11日、分かった。被害面積の確定などで農地面積の被害額が48億4600万円に膨らんだため。その他の内訳は、治山・林道関係32億3000万円、農作物被害4億1400万円など。被害額はこれではほぼ確定する見込み。



被災農地



8/12
毎日新聞

『有機農業研修会』開催のご案内

山口県では、平成20年3月に策定した「山口県有機農業推進計画」に基づいて有機農業を推進するための技術確立や技術の普及に向けた体制整備に取り組んでいるところですが、平成20年度に実施した有機農業実践者の実態調査の結果、「栽培技術」や「販売面」での問題が多いことがわかりました。

この問題を解決するため、今年度は、本県で有機農業実践者の多い水稻について課題解決の一助となるよう研修会を下記の要領で開催します。

営農活動支援交付金を受けている対象活動組織の方々は、是非御出席ください。

なお、本研修会への費用は営農基礎活動支援交付金の対象となります。

<< 開催要領 >>

日時：平成21年9月4日 午前10時より11時45分まで

場所：山口県セミナパーク 講堂 (山口市秋穂二島1062)

講演：今井 守夫 氏 (新潟県南魚沼市)

制度説明等：山口県有機農産物認証制度について
山口県有機農業推進計画について

参集範囲：生産者 関係団体 関係機関 200名程度

参加申し込み：市町名、所属団体名、氏名をFAXでご連絡ください

送信先 山口県農林水産部農業振興課 FAX：083-933-3399

問合せ先：山口県農林水産部農業振興課 Tel：083-933-3366 (担当：吉岡)

『 農地・農業用施設の管理省力化研修会 』の延期について

「協議会だより第22号(7月号)」に掲載しました、7月30日阿武郡阿東町における上記省力化研修会は、豪雨のため延期いたしました。

また、8月末に山口市南部において第2回研修会を開催する予告をしておりましたが、諸般の事情により同じく延期することとなりましたので、ご了承ください。

なお、秋以降となりますが、負担の多い法面の草刈り作業の労力軽減・省力化に向けて、大型機械を利用した作業の実演・実証等研修会を現地研修方式で開催する予定としていますので、是非、皆様のご参加をお待ちしています。

《体制整備構想(案)作成に係る説明会を開催します》

農地・水・環境保全向上対策に平成19年度より取り組んでいる県内240組織は、今年度が3年目となり、“体制整備構想(案)”を年度末までに県協議会へ届け出ることとなっています。

農地・農業用水路等の資源の適切な保全管理と農村環境の質的向上のあり方を話し合うこと等を通じて共同活動が将来にわたって自立的に地域へ定着することを目的としています。

県協議会では、活動組織への過剰な負担を避けるため、様式の簡略化・簡易な調査方法等を考慮して様式を定め、記入方法等についての説明会を開催することとしています。

各支部において、日時、場所の通知が配布されていると思いますので、是非ご出席ください。

目 的



地域内の話し合い



共同活動の自立的定着



地域活性化



編集・発行：〒753-0079 山口市糸米二丁目13-35

山口県農地・水・環境保全向上対策協議会 (Tel 083-933-0755 Fax 083-933-0756)

岩国支部・田布施支部・周南支部・山口支部・美祢支部・下関支部・長門支部・萩支部